

知恵と力を合わせて信州を元気に

MONTHLY REPORT

2011

月刊

中小企業レポート

5

No.414

活性化情報 長野県中小企業団体中央会

特集

長野県のものづくりを深化させるためには

「ものづくり中小企業連携セミナー」から学ぶ



年金自動受取り

けんしんは、
豊かなシニアライフを
応援しています。



年金のお受け取りは、「けんしん」へ。



長野県信用組合 **けんしん**

【ホームページ】<http://www.naganokenshin.jp>

知恵と力を合わせて信州を元気に

月
刊

中小企業レポート

2011

5

No.414

-
- 2 **特集**
**長野県のものづくりを
深化させるためには**
～「ものづくり中小企業連携セミナー」から学ぶ～
-
- 10 **イノベーション**
納豆業界に学ぶ経営
-
- 12 **ビジネスの視点**
自社の歩みを振り返る
-
- 13 **健康を考える**
-
- 14 **税務会計Q&A**
研修・慰安旅行の税務上の取り扱い
-
- 16 **一汁三菜の信州ご飯①**
-

坂城町「さかき千曲川バラ公園 ばら祭り」

坂城町では、バラの切り花の産地であり、バラを町花としていることから、「花を育て」「花を楽しむ」拠点施設として、平成13年に雄大な千曲川のほとりに「さかき千曲川バラ公園」を完成させました。

毎年250種2000株ものバラが、大輪の見事な花を咲かせます。花の最盛期は5、6月ごろで赤や黄、紫、ピンク等の色とりどりのバラが咲き誇り、公園一面、鮮やかな色彩と甘い香りに包まれます。坂城町ではこの花の最盛期に併せ「ばら祭り」を開催いたします。

■期 間：今年は6月4日（土）～19日（日）に開催予定

■問い合わせ先：坂城町役場 建設課都市・公園係

Tel.0268-82-3111（内線177）

写真提供／坂城町役場

長野県のものづくりを 深化させるためには

～「ものづくり中小企業連携セミナー」から学ぶ～

平成21年度緊急経済対策事業として取り組んできた「ものづくり中小企業製品開発等支援事業」が3回の採択を経て、昨年末で終了。長野県内では108社（試作90社・実証18社）が試作開発等支援事業補助金を活用し、当初計画通りの成果を上げている。中央会では「ものづくり中小企業連携セミナー」を去る3月24日（木）、RAKO華乃井ホテル（諏訪市）で開催。ものづくりを中心とする多くの県内企業が参加し、3社による成果報告を聞いた。

■「ものづくり中小企業連携支援セミナー」基調講演より

「工業技術総合センターの概要と連携事例」

長野県工業技術総合センター 技術連携部門長 横道 正和 氏



ものづくり分野の強化をめざして

長野県工業技術総合センターは材料技術部門、精密・電子技術部門、環境・情報技術部門、食品技術部門があり、創業支援センターでは創業間もない企業を支援しています。

中小企業をお客様とし、大きく分けて2つの仕事をしています。ひとつは、テクニカルクリニック。即時・現場的な課題解決を通じ、ものづくり基盤技術の支援を行い、高付加価値の創出をめざします。もうひとつは、研究開発支援パートナーとして、新技術・新製品の開発、イノベーションの創出をめざしています。

主な技術支援メニューは技術相談、依頼試験、施設利用、研究開発で、大学等の研究機関、商工支援団体、技術提供企業などの外部機関と連携して取り組んでいます。平成21年度補正予算で配備された装置は総額約8億円にのぼり、1億円を超える電子顕微鏡など非常に高度な設備が入っています。ぜひお気軽にご利用いただきたいです。

技術支援の方向はまず、成長分野への取り組み支援です。県内産業の持続的発展が期待される3領域を想定し、環境・エネルギー（未来型クリーンファクトリー構想）、健康・医療（健康産業クリエーション構想）、次世代交通（次世代トランスポーター構想）の3分野に取り組んでいます（3構想）。もうひとつが基盤技術の強化・高度化への支援です。日本が強みとする高品質、複雑・面倒、特殊技術・技能が必要なものづくり分野の強化をめざしています。

多彩な分野による連携で成果

研究開発事業による連携として、当センターでは提案公募型研究、受託研究、共同研究の3つにジャンル分けしています。

提案公募型とは、経済産業省など外部から資金（補助金）を調達して行う研究です。今回は「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金」を活用した事例ですが、他に戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）、科学技術振興機構（JST）のA-STEPなどの補助制度があります。また、地域イノベーションクラスター創生事業も県をあげて取り組んでいます。その他多数の補助金制度があるので、ぜひ活用いただければと思っています。

受託研究は企業の研究テーマを我々が受託して行うもので、企業が資金を負担します。共同研究は我々が主導するテーマを資金を持ち寄って一緒に行います。



3月24日に開催された「ものづくり中小企業連携セミナー」

●連携事例1・新材料開発とその応用

地域イノベーションクラスター事業のひとつの成果が、カーボンナノチューブを使った新しい材料の開発です。熱伝導性の高い開発材料を使い、半導体製造ヒーターを開発しました。この材料開発は非常に広い応用分野があり、ゴルフのクラブヘッドにも活用しました。飛距離がアップするゴルフクラブとして商品化され、数億円の売上げがあったということです。

●連携事例2・DVD光ピックアップ用新光學素子の開発

DVDのレーザーは真っ直ぐ、CDのレーザーのみ曲げるといふ波長選択性のある素子。その性質が得られる形状に加工するための金型を共同で開発し、世界シェア約60%、月産100万個を長く維持していました。



DVD光ピックアップ用
新光學素子の開発

●連携事例3・高周波設計・評価技術による開発支援

高周波・高速伝送に耐えられるICパッケージングの方法を開発し、伝送速度で世界最高を記録しました。これはJSTの地域ニーズ即応型の補助金を利用しました。

●連携事例4・食品関係の研究開発

食品関係の研究開発も行っています。例えば、有用清酒酵母の育種。香り、味の高い酒を醸す酵母（アルプス酵母など）をつくり出し、それによる商品開発に成功しました。また、発芽玄米麹と麹みその製造方法の開発も行なっています。



有用清酒酵母の育種

一方、木曾に伝わる「すんき」を利用したヨーグルトの開発も行いました。ヨーグルトは普通、動物性の乳酸菌でつくりますが、これは植物性の乳酸菌。「すんき」の乳酸菌は2,000もの種類があり、有用なものだけをより分けて利用しました。植物性乳酸菌は胃酸に強く、そのまま腸に届くのがメリットです。



「すんき」の乳酸菌を
使ったヨーグルト

●連携事例5・燃料電池セパレータの開発

セパレータは今非常に期待されている燃料電池に使

われる部品です。普通、炭素材料を切削加工してつくるため、コストが非常に高くなりますが、それを高精度のプレスとめっき加工でつくる研究を行っています。高精度のプレス技術を持つ企業との共同開発で、当センターは精度評価と作り方を提案。まだ製品化までは至っていませんが、とてもいいところに来ていて、続けて開発が進んでいます。

●連携事例6・次世代自動車部品の開発

地域新生コンソーシアム研究開発事業を活用し、ハイブリッドカーに搭載されているレゾルバ（回転位置・回転速度検出器）を開発しました。従来品に比べかなり小型・軽量になり、モーターと発電機のユニットになっています。小型化により今後、次世代自動車に搭載されていくと考えています。



次世代自動車部品の開発

●連携事例7・医療機器

無拘束睡眠時無呼吸検査装置（スリープレコーダー）の開発支援を行いました。睡眠時無呼吸症候群は寝ている時に呼吸が止まってしまう症状ですが、これを敷いて寝ただけで検査できます。当センターは信号処理技術で協力し、製品化にこぎつけました。

さらに医療用マイクロポンプの開発支援。微量の薬液を長時間かけて少しずつ送り込む高精度かつ超小型のマイクロポンプの開発において、高精度な流量計測、耐久性評価で協力しました。



医療用マイクロポンプの開発支援

●連携事例8・基盤技術強化

拡張可能な簡易2軸モーター制御ユニット、マシンングセンタ向けの機上位置補正装置の開発など、自前開発で生産性を改善し、さらにそれを製品化してこういうものについても協力しています。技術力に欠けている部分を当センターが補うことで、製品化の実現と企業の実力アップをめざしています。

ここまでの補助金等を利用した研究開発支援の事例です。当センターはさまざまな方向で総力をあげて中小企業の皆様をご支援しています。ぜひお気軽にご利用ご相談ください。

●成果報告1・「締結部材（ボルト）における鍛造の試作開発」

(株)ヤマザキアクティブ 代表取締役社長 山崎 忠承 氏

5年後、約145億円の市場を見込む

頭部に円錐形状のスカートと空間の構造を持つ、独自開発の複雑な形状加工を可能とする金型の精度向上を図り、冷間鍛造技術、摩擦圧接による一体加工方法を研究。弛みの原因となる振動、衝撃を吸収するという観点から、弛み止めボルト「コスモロック」を開発した（弛み止めボルトの製造方法で特許出願、弛み止めボルトで実用新案出願）。

特徴は、六角部から出ているスカート部にある空間で振動、衝撃を吸収し、日本品質保証機構による毎分1780回の振動試験で17分間弛まないこと。アメリカNASAの基準をクリアしており、鉄道、橋梁、航空機、建設機械など幅広く用途があると考えられる。



「コスモロック」の展示

開発は圧接メーカーと共同で行い、冷間鍛造金型でネジ部とボルト頭部を分け、摩擦圧接によって製造。ネジ部直径10ミリ、12ミリ、16ミリの3種類がある。



(株)ヤマザキアクティブ 山崎忠承社長

圧接の一番の利点は金型等と比べ、ネジ部が自由に選択できること。首下400ミリのボルトにもチャレンジしており、弛み止めボルトの用途拡大をめざしている。

すでにドリルヘッドをはじめ主要部分に軽合金を採用した超軽量・コンパクトな全油圧式ロータリーパーカッションドリルに使用され、毎分2,200回の打撃にも弛まず喜ばれている。これで量産化の確信が持てた。

試作開発の効果として、重量では素材からの切削加工に比べ約70%軽量化。製造工程は12から4に、作業時間も24分から7分間に短縮した。製造コストにおいても材料、人件費で約70%の削減につながった。

現在取引している建設産業機械部品、自動車部品の市場、既存製品で取引していないボルト・ナット総合商社等の新たな市場に5年後、約145億円を見込んでいる。

●成果報告2・「セラミックス複合材アースプラスの粉体粒径の制御」

(株)信州セラミックス イノベーションセンター長 八巻 大 氏

効果が継続し、環境負荷がかからない

アースプラスとは、ハイドロキシシアパタイトという人工骨の主成分になるセラミックスと酸化チタン、銀の、いずれも食品添加物に認可されている3成分を複合し、新たな機能を持たせたもの。アースプラスの既存材料は1～10ミクロン程度の二次凝縮体だが、今回0.2ミクロン（200ナノ）の微細化と粉体粒径の制御に取り組んだ。

接触した有機物を分解する光触媒の粉をものの表面に固定するには糊（バインダー）が必要だが、そのほとんどが有機物。細菌・ウイルスを分解するとバインダーも溶かしてしまう。当社は分解の度合いを調整し、細菌・ウイルスは分解するがバインダーは分解しないという妥協点を見出した。さらにアパタイトと銀の複

合により、紫外光を必要とせず、細菌、ウイルス、アレルギー等のたんぱく質を選択的に吸着する。銀イオンは溶出しない。



(株)信州セラミックス 八巻大センター長

抗菌材料であるアースプラスをむやみに微細化すると、調整された活性のバランスが崩れ実用性に欠ける。脱落や溶出の危険性も上がり、環境や人体への影響が懸念される。しかし0.2ミクロンではそのようなデメリットがなく、制御した材料でさまざまな検証を行った結果、抗菌性、抗ウイルス性、抗アレルギー性が高いことが実証された。

アースプラスは水はほぼ不要。水に溶け出さないの
で効果が継続し、環境にも負荷がかからない。壁、カー
テン、天井材、水回りなどの住空間のほか、循環水、クー
リングタワー、めっき洗浄水、風呂など水処理におい
ても活用できる。金メッキラインの最終洗浄水にも効

果を発揮する。

今回の補助金活用により非常に使いやすい材料に
なった。いろいろな場面で活用してもらえればと思っ
ている。

●成果報告3・「炭素繊維複合材用ハイブリッド成形法と専用装置の試作開発」

羽生田鉄工所 研究開発部長 多田 晃 氏

設計・製造に十分な時間をかけ試作完成

炭素繊維を編み込み、樹脂をあわせて硬化させ、ひ
とつの形にする炭素繊維強化プラスチック (CFRP) は、
ゴルフクラブ、釣り竿、ラケットのほか、飛行機の翼
や胴体にも使われ注目されている。エポキシなどの材
料 (プリプレグ) はオートクレーブで成形する。

一方、樹脂注入法 (VaRTM) という成形法もある。
これはオートクレーブによる加圧が不要で、大気圧で
加工が可能。大型構造物でも比較的簡単な方法で成形
できることで注目されている。当社はオートクレーブ
の装置メーカーだが、VaRTM成形についても思い切っ
た実験を行った。

そこで今回行ったのが、オートクレーブ工法と樹脂
注入工法をそれぞれ同時に行うことが可能で、しかも
樹脂注入工法において加圧する (オートクレーブと同
じ動作をする) ハイブリッド成形法と装置の試作開発。
ユーザーの要望も入れ、より使いやすくする要素を盛

り込んだ。開発にあたっては社内横断的なプロジェク
トをつくり、当社だけでまかなえない技術や情報は信
大工学部、物質・材料研究機構などの協力を得た。

装置は製品化、販売を目標とした。各協力機関の協
力を得て、オートクレーブの温度測定、樹脂注入、樹
脂を流しながらの内部観察、プレス成形との比較など、
さまざまな詳細実験を繰り返し大きな成果を得た。

今回は事務局を中心に社内横断的なプロジェクト
チームをつくり、製品の試作
に取り組んだ。このような取
組みは当社初の試みだっ
たが、人件費にも補助金が得
られたことで設計、製造に十
分時間をかけることができ、
試作完成にこぎつけた。自前
の市場調査、販促リーフレッ
トの作成、展示会出品などを
行い、販売をめざしている。



(株)羽生田鉄工所 多田晃部長

●講評

特別行政法人産業技術総合研究所 イノベーション推進本部産学官連携推進部 島田 享久 氏

産学金との連携、「知財」評価が大切。

事例発表した3社とも素晴らしい成果を上げている。
各社とも自社の強みをベースにしたさまざまなチャレ
ンジのひとつとして、今回の開発につながっていると
感じている。

ヤマザキアクティブの強みは素晴らしい加工技術。
それをベースに付加価値のある製品をつくりだした。
今後ぜひ大学と一緒に弛まないメカニズムを学術的論
文にまとめ上げ、世に問うていただきたい。素晴らしい
技術だけに、高い付加価値に見合ったコストを求め
るビジネスを展開していただきたい。

信州セラミックスはファブレス企業であり、日本の
ものづくり企業のひとつのあり方の典型になっていく
と期待している。基材とバインダーを粒径制御する
という「知財」をいかに会社の柱にしていくか、それが
ひとつの方向。安心・安全という時代のニーズにあっ

たものづくりでぜひ頑張ってください。

羽生田鉄工所のオートクレーブはコンパクト、使い
やすさをベースに素晴らしいビジネス展開をされてい
る。CFRPは材料としては成熟しつつあるが、高機能
部品をハイブリッド成形で供給していこうとチャレン
ジしているので非常に楽しみ。これからの時代を提案
していく企業のひとつとして注目している。

長野県のものづくり企業はどんどん開発型に移行し
ていく。3社ともうまく連携を組まれているが、ビジ
ネス展開には産学金との連携がとても重要。特に金融
機関の支援が非常に望まれる。さらに経営における「知
財」の位置づけをきちんと評価していくことが大切だ
と考える。

中小企業はそれぞれ少しずつ素晴らしいものを持っ
ている。連携して、ものづくりをスピードアップし、
新しいものを世に出していく環境づくりが必要だ。

平成23年度 技術開発支援制度のしおり（長野県商工部ものづくり振興課作成）から（抜粋）

■補助金・委託制度

施策名	支援対象者	支援対象事業	
戦略的基盤技術高度化支援事業<サポイン>	事業管理者、研究実施者（法認定中小企業者を含む）、総括研究代表者、副総括研究代表者で構成する共同体	中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律に基づく特定研究開発等計画の認定を受けた研究開発	
課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携支援事業	ものづくり中小企業者を含む事業管理機関、研究実施機関等によって構成される共同体	医療機器開発・改良に係る研究課題マップに掲げられた課題を解決する薬事法対象の医療機器を目指した開発・改良事業 ※ただし、以下については対象とする ○医療機器を構成する部材 ○医療機器の実用化に必要な不可欠となる周辺機器 ○診療の高度化に資するソフトウェア・通信機器	
連携実用化補助金（民間企業の研究開発力強化及び実用化支援事業）	民間企業と公的研究機関等からなる研究グループ	民間企業の先端的な技術の実用化を支援するため、高度な技術・設備等を有する公的研究機関等と共同体制で実施する評価・実証研究 ①中小企業型：公的研究機関等と中小企業者のみからなる共同研究体 ②一般型：大企業を含む共同研究体	
イノベーション推進事業（産業技術、ベンチャー、次世代）	民間企業等	経済社会の持続的な発展を達成するため、科学技術基本計画に示された重点分野等に対応した技術課題等にかかる実用化開発	
新エネルギーベンチャー技術革新事業	企業（団体等を含む）大学・独立行政法人等（国立大学法人含む）	太陽光発電、バイオマス、燃料電池・蓄電池、風力発電その他未利用エネルギー分野のうちNEDOが示す技術課題を解決するもの	
省エネルギー革新技术開発事業	企業（団体等を含む）大学・独立行政法人等（国立大学法人含む）NPO等非営利団体	大幅な省エネルギー効果を発揮する革新的な技術を開発することを目的とし、挑戦研究、先導研究、実用化開発及び実証研究の4つの研究フェーズにおいて、中長期的視点で技術開発を行う	
SBIR技術革新事業	ベンチャー・中小企業	国の研究機関等が調達ニーズのある研究開発テーマを設定し公募する。	
環境技術実証事業	環境技術の開発者や販売者	普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者機関が客観的に実証する事業	
未踏IT人材発掘・育成事業	個人又は個人からなるグループ等	ソフトウェア関連分野において、独創性を有した優れた個人（スーパークリエイター）を創出する事業。（予め指定されたプロジェクトマネージャーが定める複数のプロジェクトに申請者が応募するもの）	
国際共同研究助成金	日本国籍の研究者と外国籍の研究者により構成される4名以上の研究チーム	国際的な研究開発連携、国際標準化等を促進し、もって、通信・放送事業分野における新規事業の創出に資するもの	
高齢者・チャレンジド向け通信・放送サービス充実研究開発助成金	高齢者・障害者の利便の増進に資する研究開発を行う民間企業等	高齢者・障害者の利便の増進に資する通信・放送サービスの研究開発を通じた高齢者・障害者向けの通信・放送サービス	

	対象経費	補助率、委託等	上限額	募集期間	問い合わせ先
	研究遂行に直接必要な経費および研究成果のとりまとめに必要な経費 (1) 機器設備費(機械装置費、土木・建設工事費、保守改修費、外注費等) (2) 労務費 (3) 事業費(旅費、特許出願経費等) (4) 一般管理費 (5) 再委託費	委託費(2～3年度以内)	初年度4,500万円以下 (2年度目は初年度の2/3以下、3年度目は初年度の1/2以下)	H23年度分は 3月10日(木) ～5月10日(火)	関東経済産業局 製造産業課 048-600-0307 http://www.kanto.meti.go.jp/
	研究遂行に直接必要な経費および研究成果のとりまとめに必要な経費(機械設備費、労務費、事業費、一般管理費、再委託費等)	委託費 (1年度以内)	1億円程度	H23年度分は 未定	関東経済産業局 地域経済課 048-600-0342 http://www.kanto.meti.go.jp/
	共同研究・性能評価の実施に必要な設備費、消耗品費、人件費等	①補助金2/3以内(1年) ②補助金1/2以内(1年)	①1千万円～3千万円 ②1千万円～5千万円	H23年度分は 4月末～5月末 頃を予定)	関東経済産業局 産業技術課 048-600-0237 http://www.kanto.meti.go.jp/
	機械装置等費(生産設備は対象外)、その他経費、共同研究費、労務費	産業技術：補助金1/2以内、1億円程度/年 ベンチャー：補助金2/3以内、1億円程度/年 次世代：補助金2/3以内、1億円程度/年 (交付決定日～H25.2)		H23年度分は 4月中旬～5月 下旬を予定	NEDO 研究開発推進部 044-520-5173 http://www.nedo.go.jp
		補助金2/3以内 (1年程度)	5千万円以内 ※下限は1千万円	H23年度分は 未定	NEDO新エネルギー技術 開発部 044-520-5274 http://www.nedo.go.jp
	研究開発費	①、②は委託費(原則2～3年)1億円程度/年 ③は補助金2/3(原則2～3年)3億円程度/年 ④は補助金1/2(原則2～3年)5億円程度/年 ⑤は委託費または補助金(1年以内)1千万円/年		H23年度分は 3月下旬～5月 上旬を予定	NEDO省エネルギー技術 開発部 044-520-5280 http://www.nedo.go.jp
	研究開発を行うための事前研究費	委託費 (6ヶ月程度)	1千万円以内	H23年度分は 未定	NEDO 研究開発推進部 044-520-5171 http://www.nedo.go.jp
	対象技術分野や実証機関に応じて条件が異なりますので、環境省HPでご確認をお願いします。 http://www.env.go.jp/policy/etv/index.html			H23年度分は 随時募集	環境省総合環境政策局 環境研究技術室 03-3581-3351 http://www.env.go.jp
	人件費	時間単価に準じる	288万円以内 /人 ※25歳未満は 179万円以内	H23年度分は 未定	(独)情報処理推進機構 (IPA) ソフトウェア開発事業部 03-5978-7501 http://www.ipa.go.jp
	(1) 直接経費(設備費、旅費、謝金及び雑役務費、印刷費、会議費等) (2) 間接経費	補助金1/2以内 (1年以内)	1千万円以内	H23年度分は 4月頃を予定	(独)情報通信研究機構 (NICT) 連携研究部門 特別研究グループ 042-327-6014 http://www.nict.go.jp/
	(1) 直接経費(設備費、物品費、労務費、外注費、委託費、諸経費) (2) 間接経費	補助金1/2以内 (1年以内)	3千万円以内 ※身体障害者等支援研究 開発は4千万円以内		

特集 長野県のものづくりを深化させるためには

チャレンジド向け通信・放送 役務提供・開発推進助成金	身体障害者向け通信・放送役 務の提供、又は開発を行う民 間企業等	身体障害者の利便の増進に著しく寄する通信・放送サービスの 研究開発（放送番組の制作に係るものを除く）	
研究開発助成金	新技術、新製品等の研究開発 を行う、設立または創業後5 年以内（新規事業進出後5年 以内の場合も含む）の中小企 業または個人事業者	現在の技術水準からみて、新規性があり、技術水準が高く、2年以 内に事業化の可能性がある研究開発	
新技術開発助成	法人格を有する資本金3億円 以下、社員300名以下の技術 開発企業（上場公開企業でな いこと、並びにそれら企業に 関係の深い企業でないこと）	独創的な新技術の実用化を狙いとしており、基本的技術の確認が 終了し、実用化を目的にした開発試作 ・国産の技術であり、本技術開発に係わる基本技術の知的財産権が 特許出願等により主張されていること ・開発段階が実用化を目的にした開発試作であること 他	
新技術・地域資源開発補助 事業（新技術開発）	民間企業等 （市町村を通じて補助）	企業等が新たな技術を用いて、新規性のある商品等の開発を行う 研究開発	
新技術・地域資源開発補助 事業（地域資源開発）		企業等が地域資源を活用して、地域特産品となる商品開発を行う 研究開発	

■融資制度

制度名	主務 官庁	融資対象者	
中小企業融資制度 資金（新事業活性 化資金） 〈事業展開向け〉	長野県	中小企業者等であって、次のいずれかに該当するもの (1) 新しい技術・製品・サービス等の研究開発、事業展開を行おうとする方 (2) 中小企業新事業活動促進法の認定事業者（経営革新計画の承認事業者等）、地域中小企業育成 プロジェクト事業支援対象事業者、「社員の子育て応援宣言!」を行った事業者（宣言内容に必 要な資金に限ります。） (3) 中小企業地域資源活用促進法・農工商連携促進法の認定事業者、長野県地域産業活性化基金・ 長野県農工商連携支援基金の助成を受けた事業者 (4) 先端技術機器の導入、IT化により、業務の合理化を図ろうとする方 (5) 事業転換・新分野への進出を図ろうとする者 (6) 建設業を営む方で、新分野への進出により事業転換又は経営の多角化を図ろうとする方 (7) 既存事業を譲り受け、当該事業により事業の拡大を行おうとする方 (8) 特許権等の取得により、競争力の向上を図ろうとする方	
中小企業融資制度 資金（新事業活性 化資金） 〈次世代産業向け〉		中小企業者等であって、次のいずれかに該当するもの (1) 次の次世代産業に対し、これから事業転換・新規参入計画を作成しようとする方で、事業転換・ 新規参入計画の作成開始から新規事業の開始まで現在の事業の継続が認められる方 (2) 次の次世代産業に対し、具体的な事業転換・新規参入計画を有し、1年以内に新規事業の開始 が可能である方又は、新規事業開始後1年未満の方 《次世代産業》 1.環境・エネルギー関連分野、航空・宇宙・自動車・鉄道関連分野 2.健康・介護・医療関連分野、デジタルコンテンツ関連分野	
新事業活動促進資 金	——	中小企業者であって、次のいずれかに該当するもの (1) 中小企業新事業活動促進法に基づき、都道府県知事等より経営革新計画の承認（変更承認を 含む）を受けたかた (2) 中小企業新事業活動促進法に基づく中小企業の新たな事業活動の促進に関する基本方針に定 める新たな取組みを行い、2年間で4%以上の付加価値額の伸び率が見込まれるかた (3) 中小企業新事業活動促進法に基づく異分野連携新事業分野開拓計画の認定（変更認定を含む） を受けたプロジェクトに係る契約関係による責任主体が確立された連携体を構成するかた (4) 中小企業者と農林漁業者との連携による事業活動の促進に関する法律に基づく農工商等連携 事業計画の認定（変更認定を含む）を受けたかた (5) 中小企業地域資源活用促進法に基づく地域資源活用事業計画の認定（変更認定を含む）を受 けたかた (6) (1)～(5) に該当しないかたで新たに第二創業（経営多角化、事業転換）を図るかた又は第 二創業後概ね5年以内のかた ※利率は、金融情勢及び融資期間により変動しますので、個別にお問い合わせください。	

機械装置等購入費、外注費、委託費、労務費、その他の経費	補助金1/2以内 (1年以内)	予算の範囲内	H23年度分は 4月頃を予定	(独) 情報通信研究機構 (NICT) 情報通信振興部門 情報格差対策グループ 042-327-6022
研究開発のために必要な調査研究費、設計費、設備費、試験費、試作費等	助成金1/2以内 (1年程度)	100万円以内	H23年度分は 未定	(財) 三菱UFJ技術育成財団 03-3287-0701 http://www.mutech.or.jp/
本開発が狙いとするシステム、機器、装置などを試作するのに必要な直接費	助成金2/3以内 (1年以内)	2千万円以内	H23年度分は 4月1日(金) ～4月20日(水) ※10月頃に2次募集を予定	(財) 新技術開発財団 03-3775-2021 http://www.sgkz.or.jp/
補助対象事業に必要な謝金、旅費、原材料費、機械装置費、工具器具費、委託費、技術指導費、産業財産権導入費、会議事務費、人件費	助成金2/3以内 (1年以内) ※地域力創造推進地域、過疎地域、みなし過疎地域、特別豪雪地域は10/10	1千万円以内 300万円以内	H23年度分は 3月23日(水) ～5月20日(金)	(財) 地域総合整備財団 03-3263-5586 http://www.furusato-zaidan.or.jp/

資金使途	融資条件			金融機関	受付時期	受付機関
	限度額	利率	融資期間			
設備資金	1億円 (2)、(3)、(7)の場合 1億5,000万円	年2.1% (3)、(7)で商店街の既存店舗を譲り受ける者に該当する場合 年1.8%	7年以内、建物等12年以内(うち据置1年以内) (1)の場合は9年以内(うち据置1年以内) (2)、(3)、(6)、(7)の場合は10年以内(うち据置2年以内) (2)、(3)の場合は建物等13年以内(うち据置3年以内)	信用組合 信用金庫 商工中金 銀行	常時	事業所の所在する*市町村経由、地方事務所商工観光(建築)課 ※設備資金の場合は設置場所
運転資金	3,000万円		5年以内(うち据置1年以内) (1)、(2)、(3)、(6)、(7)に該当する場合は7年以内(うち据置1年以内)			
設備資金	1億円	年2.1%	10年以内(うち据置2年以内)、建物等13年以内(うち据置3年以内)	日本政策金融公庫 (中小企業事業)	常時	日本政策金融公庫 松本支店 0263-33-0300
運転資金	3,000万円		7年以内(うち据置1年以内)			
設備資金	7億2,000万円 うち 運転資金は 2億5,000万円	(1)(3)(4)(5)(6)の場合 基準利率	20年以内(うち据置2年以内)	日本政策金融公庫 (中小企業事業)	常時	日本政策金融公庫 松本支店 0263-33-0300
運転資金		ただし、 2億7,000万円を 限度として 特別利率 (2)の場合 基準利率	7年以内(うち据置3年以内)			

* 制度内容が変わる可能性がありますので、受付機関へご確認ください。

納豆業界に学ぶ経営

長野県を代表する食品メーカーの一つ、「なっとういち」でおなじみの、飯田市の旭松食品が、「愛知県のミツカンに事業譲渡する」という新聞記事を読んだ方も多いと思います。オランダのフィリップスとのシェーバーの特許戦争で有名な松本市の泉精器製作所の民事再生適用の記憶が新しいだけにとても残念です。日本で初めてバレンタインデーのチョコを販売した会社の一つとして、また高級チョコレートメーカーとして有名なメリーが韓国のロッテグループの傘下に入りましたし、家電のラオックスが中国企業の傘下に入ったことなど一時、飛ぶ鳥を落とす勢いだった会社がなぜ、こうも脆く崩れ去っていくのでしょうか。

旭松食品は昭和25年（1950年）に凍み豆腐の事業により創業し、凍み豆腐の世界では現在も首位を堅持しています。譲渡する納豆事業の売上高は38.5億円（2011年3月期予想）ですが、調子の良かったときから激減してしまっています。これまでに、埼玉工場の閉鎖と関東エリア・東海エリアなどでの販売の停止、長野県・山梨県および近畿以西の営業活動に集中といったリストラを断行してきましたが、競争激化に加え原材料の高止まりなどにより、ミツカンへの譲渡に至っています。愛着ある事業を縮小撤退していく判断と実行には大変な経営者の心の痛みがあるだろうと感じます。納豆事業へは、昭和58年に臭いが少ない納豆を開発し、「なっとういち」として飯田地区にて販売、昭和61年には関西市場へ本格進出しました。時代ニーズを読んで製品の用途開発までできる、マーケティング能力のある会社なのだなと感じます。このような企業でも、撤退を余儀なくされる市場ルールの怖さを改めて感じます。

納豆の市場は約1,850億円ですが、業界内シェアはここ5年で様変わりしています。2005年時点では、タカノフーズ25.6%、ミツカングループ10.8%という状況で業界第3位以下は全てシェアが1桁台であり、10位以下の合計が31.4%を占めるという地方中小企業の乱立という中で、強いところがより強くという寡占化が進んでいます。7%のシェアを持っていた、くめ・クオリティ・プロダクツ(株)が倒産したのをミツカンが吸収し、現在では業界シェアを5%ほど上げ約20%。最大手、おかめ納豆で有名なタカノフーズの約30%を急激に追い上げている動きに加え、今回の旭松食品からの事業譲受によってさらにミツカンが伸びるのでしょうか。ミツカンは創業200年の酢で有名ですが、納豆

事業への参入は1997年ですから、いつ新規参入やアウトサイダーが入ってきて業界地図が塗り変わってしまうのか、それに対して対応すべきなのか経営者は絶えず市場を注視していなければならないと感じます。また、大手スーパー中心のPBブランドのシェアも30%以上になってきていますので単純なメーカー間競争とはいえないのですね。勝てる見込みがない事業をずるずると引きずる経営者が多い中で、納豆事業から撤退し凍み豆腐や自社の強み（他社にはない菌開発力）を発揮できる大豆の加工食品に経営資源を集中するとした旭松食品の経営判断は、さすがだと言えるのではないのでしょうか。

マネジメントの父と呼ばれるドラッカー博士は経営目標の中に、売上高などのほかに廃棄すべき事業や商品の目標を持つ重要性を説いています。組織の目標は問題重視型ではなく機会重視型である必要性も併せて説いています。現状の目に見える問題ばかりにとらわれるのではなく、冷静に今後の経営環境の変化の中で、自分の組織にどのようなチャンスと脅威があるのか、そのチャンスにどう関わっていけば良いのか決断し、問題にとらわれ流されることなく、組織を導くことこそ我々、経営に携わる職業の者が考えなくてはいけないことだと改めて痛感しました。



※ 本文は、松本市巾上の税理士法人成迫会計事務所で作成されたものを掲載いたしました。



自社の歩みを振り返る

中小企業診断士 滝澤 恵一

会社は、現在から将来に向かって生きていくが、将来の自社がめざす姿や方向を考えるにあたっては足元を見ることである。現在の様子を見ると過去を振り返ることである。足元を見ない将来像は幻想である。

自社の歴史である沿革、変遷をみてみよう。自社の過去から現在までをさまざまな視点から振り返ってみよう。現実には、過去の事実の積み重ねである。沿革を見ることにより、自社の現状をつくってきた原因を明確にし、どのような事実としての結果を生み出したのかを分析、整理して自覚することだ。自社が今後、個性を発揮するために大切な自社の特徴と思えるものも把握することができる。会社は生きものであり、会社を取り巻く経営環境は常に変化している。会社は経営環境の変化と自社の内部状況の変化によりバランスを保って生きている。会社の経営環境の変化は、社会が変化する要因、自社が属する市場状況、流通状況、競合状況などからみることができる。

社会が変化する要因は何か考え、研究し、視点をしっかりとっておくことだ。技術革新の変化、人口構造の変化、所得水準の変化、産業構造の変化、経済成長、法規制の変化、国際化、広域化、為替レートの変動などが要因となる。

市場状況の変化についても同様である。市場状況をみる視点としては、規模や成長性、収益性の変化、ニーズや消費者の動向、新しい商品やサービスの開発、物価、新しい市場などである。流通状況の変化をみるには、自社が関わってきた業界および周辺の業界を流通チャネルの全体像、流通チャネルの成長性の変化、各流通チャネルにおける商品流通量の変化、流通チャネルの短絡化、流通チャネル内でのリーダーの変化、新しい形態のチャネルの出現などの視点から整理し把握するとよい。競合状況をみるには、次のような視点からみる。どのような競合企業があったのか、競合企

業の成長性の変化、商品別シェアの変化、新たな競合企業の出現や進出、新たな競合関係、新たな業種・業態との競合、国外企業との競合、新しい商品との競合などである。

これらの変化が自社にどのような結果をもたらしたのか、変化に自社はどのように対応したのか、対応しなかったのか、その結果どのような結果を生じているのかを振り返り、整理してみることだ。さらに、意志決定が的確にできたのか、できなかったのか、しなかったのかも合わせて振り返り、その原因を認識しておくことで将来に活かすことができる。

自社内部のことを振り返ることも重要である。過去の業績を数値でみることも大切である。経営の振り返りや経営目標を立てるときに財務の数字だけでは表現できないこともあるが、数字で表せるものは数字で表すと状況を把握し易くなる。貸借対照表、損益計算書などから売上額と粗利額、営業利益額、負債額について振り返ってみることだ。これらの数値がよかったとき、悪かったときについて何が原因でこのような結果が生じたのかを見直すのである。どのような意志決定をして、どのように経営政策を選択したのか、どのような活動をしたのかということを振り返ってみるのである。

特に目立ってよかったときや悪かったときの数値の中で主要課題を明確にすると、さらに原因と結果の因果関係をみることができる。利益率の低下、集客力の低下、配送効率の低下、商品企画力の不足、企業内モラルの低下などをみるのである。また、取引先との関係はどのような状況であったのか、人事はどのように行われたのか、組織をどのように変えたのか、どのような人との出会いがあったのかといった自社内部での出来事や意志決定などを振り返りながら整理し、ここから学んだことを現在から将来の経営に活かしていくことである。

協同組合開成総合研究所理事長

| 健 | 康 | を | 考 | え | る |

放射線と甲状腺のお話



東日本大震災の原発事故による放射能汚染のニュースが連日の様に報道されています。とりわけ放射性ヨード（ヨウ素）については甲状腺がん発症のリスクとの兼ね合いで論じられているため、不安感を抱かれた方も多いと思います。今回は放射線と甲状腺の関係について、お話したいと思います。

今から半世紀以上前の一時期に日本でも放射線が水虫やにきび、あざ、扁桃腺やリンパ節の腫れなどの良性の病気の治療に使われていたことがあります。エックス線を体の外から照射すると、にきびがすぐに治ったり、扁桃腺やリンパ節も小さくなりました。当時は放射線の危険性についての認識はほとんどなく、逆にすぐれた効果が得られることから放射線治療が最良の方法であると考えられていたのです。ところが、それから数十年が経った頃、医師たちが今まで経験したことのない異変に気づきました。それは首のまわりに放射線治療を受けたことがある人の甲状腺に腫瘍が多く見つかるということでした。時をほぼ同じくして広島や長崎で原爆による被爆や死の灰を浴びた

人々の中に年月を経て甲状腺に腫瘍ができてくることがつきとめられ、治療で使われた放射線の照射によって甲状腺の腫瘍が増えることが明らかになったのです。

首の周辺の病気に対して放射線治療を受けた人から甲状腺がんが見つかる確率は、一般の集団検診で甲状腺がんが発見される確率に比べ約10倍高いことがわかっています。ただし、若い時期に放射線の照射を受けている人ほど甲状腺がんにかかりやすい傾向があることから、育ち盛りの子供の甲状腺はエックス線に対して感受性が高いのではないかと考えられています。また、放射線の照射後に甲状腺機能低下症が起きることもあります。この場合、脳下垂体から甲状腺刺激ホルモンの分泌量が増加するため甲状腺がんが発症するという可能性もありますが、早めに甲状腺ホルモンを内服することで十分対応が可能です。

現在では良性の病気に放射線をかける治療は行われていませんが、悪性リンパ腫などでは首の辺りから上半身にかけて放射線を照射する治療が引き続き行われています。この場合、放射

線の照射は病気を治すために代替のきかない有効な治療ですから、将来発症するかわからない甲状腺がんを恐れて治療を受けないことは本末転倒です。治療後に定期的な甲状腺の診察を受けることが大切です。

さて、原発事故では放射能汚染という悪いイメージで報道されている放射性ヨードですが、バセドウ病や甲状腺がんの診断や治療にも厳格な管理のもとで使用されています。ただし発育中の小児では原則として放射性ヨードを用いた診断や治療は行いません。これは前述のごとく放射線に対する甲状腺の感受性が高いことに加え、放射性ヨードは体内に取り込まれた後に甲状腺に高濃度に集積し、体の外からの照射に比べ非常に多くの放射線を出すためです。

最後に、災害での被曝と医療のための被曝は分けて考える必要があることをご理解頂ければ幸いです。

長野県保険医協同組合

総代 丸山 正幸

(松本市 日本甲状腺学会認定専門医施設
丸山クリニック)



税務会計 Q&A

朝日長野税理士法人 代表社員 税理士 西山 利昭

研修・慰安旅行の税務上の取り扱い



【質問事項】

当組合が支出する次のような旅行に関する費用について、税務上の取扱いを説明してください。

- (1) 他団体主催の視察研修旅行に理事1名と職員1名が参加する場合
- (2) 当組合が観光を兼ねた研修旅行を実施する場合



【回答事項】

(1) の場合について

組合がその役員や職員の視察研修旅行に際して支給する旅費等については、その視察研修がその組合の業務の遂行上必要なものであり、かつ、通常必要と認められる金額の範囲内であれば、教育情報事業費として損金算入が認められます。

実務においては、研修レポートを作成するなど、証拠資料を残しておくといよいでしょう。

また、名目が視察や研修であっても、その実態が、関係先との懇親のために行われる観光などである場合は、交際費に該当します。この場合、損金に算入できる部分が制限されます。

一方、その旅行内容が、業務との関連性がないようなケースについては、給与を支給したことになるため、その参加者が給与所得として課税されます。このうち、理事に対するものは、臨時的な給与になりますので、組合の損金に算入することができません。

例えば、旅行に付随してゴルフ大会が開催された場合、その参加費用は交際費になると考えられますが、一部の人間でゴルフを行い、その費用を組合が負担した場合は、給与を支給したことになります。

また、研修と観光の両方が含まれる旅行費用の区分の仕方として、その費用明細から直接区分する、日程表をもとに時間で配分するといった方法が考えられますが、実態とかけ離れないようにすることが大切です。

(2) の場合について

組合内部の研修旅行の場合は、研修に関する部分についての考え方は(1)と同様ですが、内容が観光中心であっても、それが福利厚生事業費に該当するものであれば、組合の損金に算入することができます。

このためには、その旅行が組合員全員を参加対象とするものであり、かつ、一般的に行われている程度を超えないことが必要になります。具体的には、旅行期間が4泊5日以内であり、組合員の半数以上が参加していれば、通常行われるような内容である限り、福利厚生事業費として損金に算入することができます。

これに該当する旅行であれば、組合員の中に役員が含まれていたとしても、それも含めて福利厚生事業費とすることができます。また、旅行に付随して行われる宴会やスポーツ等についても、特定の者だけを対象にせず、通常行われる程度である限りは、福利厚生事業費となります。

ただし、ゴルフについては、税務上において給与とされる傾向があり、役員に対するものは損金に算入できません。そのプレー代は個人負担とすることが望ましいでしょう。



物語りのあるそば屋をめざして。

月をテーマにした店づくり



定番「せいろ」と「冷やし田毎そば」。天ぷらも絶品

キャッチフレーズが「日本一ちっぽけなそば処」。どんなに小さな店なのかと思いきや、テーブル席、小上がり、さらには宴会ができる個室もある立派な店構えにまた驚く。

「どんなに技術が上達しようが、店が大きくなろうが、つねに高きをめざす気持ちを持っていなければいけない。初心を忘れてはいけない。そういう心構えでそばを打つ」。キャッチフレーズの意味を語る田中泰章さんは二代目店主だ。

創業は昭和53年。姉捨の「田毎の月」をお客になぞらえ、数多くの人が店の客になり、輪が広がってほしいという願いを店名に込めた。9年前に小さかった店を現店舗に建て替えた時、月をテーマにした店づくりをしようと、所々に月をイメージしたデザインを施した。玄関に満月、中扉には三日月。店に入る時は欠け月（おなか）が空いた状態、帰る時は満月（満足）というストーリーだ。テーブルには棚田をイメージした特注の箸置きも。「物語りを感じる店をやっていききたいんです」。



古民家風の店内。所々に月のデザインが施されている

細打ちだがコシがある二八そば

そばは、北海道産を中心とする国産そば粉に粗挽きを25%加えた二八。細打ちだがコシがある。つゆは節からの削り立てを使って出汁をとり、しょう油は地元のものを使っている。そばの香りを引き立てる辛口のつゆだ。「信州そばの原点は本山で生まれたそば切りの技術。それは信州そばの魂のようなもの。その技術にさらに磨きをかけるとともに、後継者も育てていきたい」。

定番のせいろそばに加え、オリジナルメニューも好評だ。一番人気は冷やしそばの上に温かい具（玉子とじ）を載せた「冷やし田毎そば」。草場から顔を出す満月をイメージしてつくった自信作で、そば本来のコシが味わえる。「すべて手づくりの会席料理にも力を入れている」というだけあって、発想が豊かだ。

めざすのは「自分にとっての“本物”を追求すること」。お客の顔を見ながら、手づくりの料理と、その場で打つそばを味わってもらおう店を出すのが将来の夢だという。



玄関から月のイメージを大切にした「田毎庵」。

私も推薦します

コスモス工業株式会社
増澤 洋太郎 氏

田毎庵はいつもお客でにぎわっています。自宅が近いこともあり家族でよく出かけますし、座敷があるので仕事関係等の会合にも欠かせないお店ですね。そばはもとより料理のおいしさと、落ち着いた雰囲気が気に入っています。私は特に天ぷらそばが大好きなんです。大女将さんが季節の旬を揚げる天ぷらは本当においしい。ぜひ味わっていただきたいですね。

■日本一ちっぽけなそば処 田毎庵

TEL 0266-58-0106

諏訪市中洲4335-1

一汁三菜の信州ごはん①



横山タカ子氏プロフィール

長年、SBCやNHKのテレビ、ラジオにレギュラー出演。身近な素材を使い、郷土食を大切にしておしゃれな料理に定評がある。著書に『作って楽しむ信州の漬物』『作って楽しむ信州の粉食』『作って楽しむ信州の保存食』『食べて元気になる漢方ごはん』（いずれも信濃毎日新聞社発行）、また、DVD『おいしい食卓』（信越放送制作）がある。現在、信濃毎日新聞に『季節の草菜食』を連載中。

2007年にNHK放送文化賞、また、2009年には、知事表彰されている。大町市出身、長野市在住。

5月号、8月号、10月号、平成24年3月号で信州の季節の食材を利用した料理を紹介します。

初めまして。今年1年間、誌面を通して皆さまにお目にかかることになりました。

料理研究の仕事をしていいますと、県内のあちこちで多くの若い方や先輩諸氏にお会いし、郷土食、行事食を教えてもらったり、食に関するお話をする機会に恵まれます。年上の人からは、さすが！と思う、目からうろこの知恵ばかり。

料理はただ作って食べるという行為ばかりではなく、暮らし方の表現に通じてくるんですね。たくさん採れた野菜を捨てずに、保存し、1年間飽きずに食べ回していくことは、いつも暮らしをしっかりと見据えていなくては生まれてこない発想です。

信州は世界一の長寿国になりました。それは、先達の知恵によるものでしょう。そんなあれこれを「一汁三菜」という、和食のスタイルを通してお話ししていきたいと思います。

まず、今回の大震災について触れねば、前に進みません。一言お見舞いを申し上げるだけではすまされない気持ちです。日本列島、どこで起きてもおかしくない。たまたま東北地方であっただけですね。今のあまりに便利すぎる世の中のもろさ、危うさをしっかり確認しました。

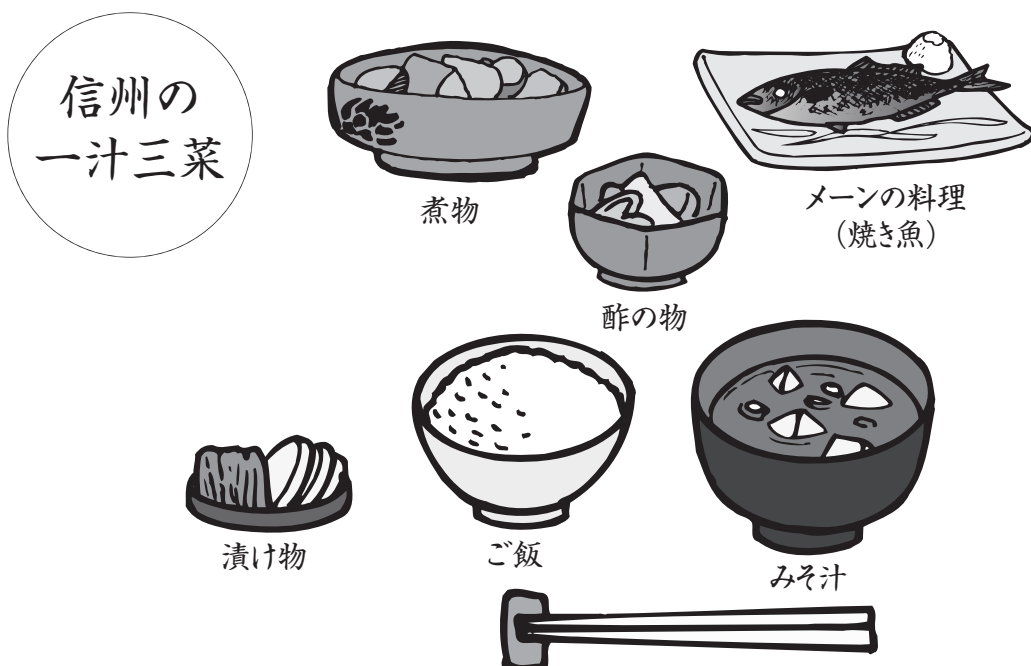
食もそうですね。スピード料理、お手軽料理ば

かりを求める半面、スローフードなどと、イタリア発祥の言葉を和食にあてはめてみたり。電子レンジやオーブン、トースター等々、電気の箱は災害で使えないものばかりです。それらに頼りすぎた食生活の結果、多くの人がメタボリックになり、一方で、ダイエットがはやるなんて。暮らし方を原点に戻せば、おのずから食も変わっていくでしょう。

一汁三菜の中にぜひ、加えたい「漬物」という一皿があります。これは、食材さえあれば火はいりません。塩か、みそ、しょう油、粕などをまぶして重石をする。なんと、一品料理になります。これは立派な保存食であり、発酵食品ですね。漬物なら当たり前ですが、震災がこのことを私に気づかせてくれました。信州人の知恵であるとともに、大切な食文化であり、後世につなげたいものの一つです。

では、一汁三菜の話を。主食であるご飯と、みそ汁。中央に酢の物を置きます。メインのおかず、そして、煮物。これが和食の一汁三菜です。信州はここに漬物が加わります。見た目に美しく、季節を盛り込み、もちろんおいしい食事です。

次回から一つ一つをゆっくり説明します。



震災により休業を余儀なくされている 事業主・労働者の方へのお知らせ

事業所が直接的な被害を受けた場合

**事業所が震災による直接的な被害を受けたことにより、
休業を余儀なくされた方は、
離職していなくとも、
雇用保険の失業手当を受給できます。**

事業所が直接的な震災被害を受けたことにより休業した場合や、一時的に離職を余儀なくされたことにより、賃金が支払われない労働者の方は、特例的に雇用保険の失業給付を受給できます。

※交通の断絶等により、住所を管轄するハローワークに来所できない場合、お近くのハローワークにご相談ください。

震災により休業を余儀なくされた事業主の方

**震災に伴う経済上の理由により休業を余儀なくされた
事業所の事業主の方が
労働者に休業についての手当を支払えば、
雇用調整助成金が利用できます。**

震災に伴う経済上の理由で休業を余儀なくされ、休業させている労働者に対し、その休業についての手当を支払う場合、雇用調整助成金の助成を受けることができます。

※例えば、以下のような場合に使うことができます。

- ・ 交通手段の途絶により、従業員が出勤できない、来客がない等のため事業活動が縮小した場合
- ・ 事業所、設備等が損壊し、修理業者の手配や部品の調達が困難なため早期の修復が不可能であり生産量が減少した場合
- ・ 避難指示など法令上の制限が解除された後においても、風評被害により観光客が減少したり、農産物の売り上げが減少した場合
- ・ 計画停電の実施を受けて、事業活動が縮小した場合

詳細については、お近くのハローワークや労働局にご相談ください。

長野労働局職業安定部・公共職業安定所（ハローワーク）

長野県信用保証協会の

借換保証

をご活用ください！

借換保証は、
現在借入している保証付き融資を新たな保証付き融資で借り換える保証制度です。

- 返済期間が長くなります。(最長10年)
- 複数の保証付き融資を一本化することにより毎月の返済額が軽減されます。
- 返済資金以外の事業資金を新たな保証付き融資に含めることも可能です。

資金繰り安定を図るために有効な本保証制度を、ぜひご活用ください。

【借換保証活用例】

既存保証付き融資3口(合計残額2,500万円・期間最長7年・毎月返済額合計49万2千円)を
借換保証を利用し、3,000万円(新規借入500万円含む)、返済期間10年で借り換えた場合

借入金 500万円
(残額300万円)
返済期間 5年
毎月返済額 8万5千円

借入金 1,000万円
(残額800万円)
返済期間 5年
毎月返済額 16万7千円

借入金 2,000万円
(残額1,400万円)
返済期間 7年
毎月返済額 24万円

借換保証にて一本化

借入金3,000万円
返済期間10年
毎月の返済額25万円

借換保証を利用することで、

- ・新規に500万円借入
 - ・返済期間:最長7年⇒10年
 - ・毎月返済額:49万2千円⇒25万円
- となり、資金繰りを安定させることができます。

新規借入金
500万円

中小企業のグッドパートナー&ベストサポーター



長野県信用保証協会

URL <http://www.nagano-cgc.or.jp> E-mail hosyo@nagano-cgc.or.jp

TEL 026(234)7288 フリーダイヤル0120(34)7680

中小企業の皆様へ大きな安心をお届けします。

医療共済

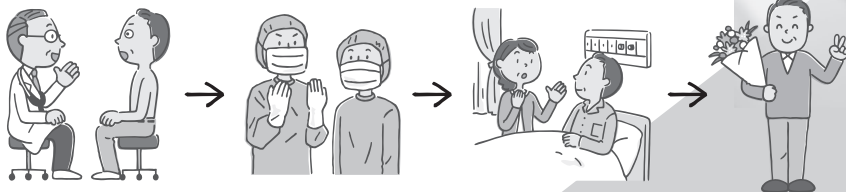
月々**2,400**円で

病気・ケガによる入院補償

1日**7,000**円 + 手術見舞金

事例

Aさん(63歳)は人間ドックで胃に悪性腫瘍が見つかったため、内視鏡手術を行い7日間入院しました。



補償例

7日間×7,000円+内視鏡手術見舞金30,000円
=79,000円

ケガによる24時間補償

傷害共済
B型の場合

月々**1,280**円の掛金で

通院1日**2,000**円

入院1日**6,000**円

死亡 **500**万円

中小企業の^{きずな}絆とは事業主と従業員をつなぐ大切な財産です。

傷害共済

*詳しくはパンフレットをご覧ください。

お申込み・
お問合せは

ながの共済

長野県福祉共済協同組合

長野市中御所岡田131-10 長野県中小企業会館3階

<http://www.naganokyosai.or.jp>

ハローキョーサイ
0120-86-9431

受付時間:月曜日～金曜日 午前9:00～午後5:00(祝祭日除く)

重要なお知らせ

長野県中小企業団体中央会 平成23年度 通常総代会のご案内

平成23年度の通常総代会が下記日程により開催されますのでご案内いたします。



平成22年度総代会

◎開催日時 平成23年5月24日（火） 午後2時～

◎開催場所 長野市 ホテルメトロポリタン長野 TEL026-291-7000

◇お問い合わせは総務部（026-228-1171）まで

東日本大震災・長野県北部地震被災地支援のための 義援金にご協力いただきありがとうございました。

3月11日に発生した東日本大震災と翌朝の長野県北部地震を受けまして、本会では、会員の皆様に被災地支援のための義援金をお願いいたしました。

早速会員の皆様方から、多額の義援金をお寄せいただき誠にありがとうございました。

4月26日に開催いたしました正副会長会議・理事会に報告をすると共に具体的な対応についてご審議いただき下記の通り行いました。

義援金総額 7,480,000円

全国中小企業団体中央会を通じて被災地中央会への義援金として6,480,000円を4月27日に振込みました。

また、栄村への義援金は1,000,000円とし、本会小林勇生北信支部長から直接栄村に渡していただくように手配いたしました。

改めて、皆様方のご支援に深く感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

☆働きやすい職場環境づくり

「企業の社会的責任（CSR）」を果たすとともに「あらゆる差別の撤廃と人権教育の推進」に邁進しましょう。

地球に優しい企業人の皆様へ

“あなたにもできる。”

ライフスタイルの見直しで、

1人1日1kgのCO₂ 削減”

知恵と力を合わせて信州を元気に

月刊 中小企業レポート

MONTHLY REPORT

2011

5

No.414

第414号 平成23年5月10日発行
購読料年間 3,000 円（消費税・送料込み）

発行人 佐々木正孝

発行所 長野県中小企業団体中央会
長野市中御所岡田町 131-10
中小企業指導センター内
TEL.026-228-1171

印刷所 カシヨ株式会社



人を思う。未来を思う。

商工中金

個人向け新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

1年、2年、3年から期間が選べる

固定金利の半年複利

お預け入れは50万円から

長野支店

〒380-0814 長野市西鶴賀町1483-11
☎026(234)0145(代)

諏訪支店

〒392-0026 諏訪市大手1-14-6
☎0266(52)6600(代)

松本支店

〒390-0811 松本市中央1-23-1
☎0263(35)6211(代)